

償却資産申告書の書き方

申告書を提出する年月日を記入してください。

1. 住所 2. 氏名
住所・氏名の欄は記入、押印してください。また、屋号がある場合は必ず記入してください。

- 個人番号又は法人番号
個人事業主の場合は個人番号（右詰12桁）、法人の場合は法人番号（13桁）を記入してください。
- 事業種目（事本金の額等）
具体的に記入。法人の場合は、資本金または出資金等の金額も記入してください。
- 事業開始年月日
個人の場合は事業開始年月、法人の場合は設立年月または事業所設置年月を記入してください。
- この申告に回答する者の係及び氏名
担当者の係名、氏名および電話番号を記入してください。
- 税理士等の氏名
経理を税理士等に委託している場合、税理士等の氏名および電話番号を記入してください。

- 該当する項目を○で囲んでください。
- 短期耐用年数の承認
国税局長の「承認通知書」の写しの添付が必要です。
 - 増加償却の届出
税務署で承認された「届出書」の写しの添付が必要です。
 - 非課税該当資産
非課税に該当する資産を新たに取得した場合は、非課税の申告が別途必要です。
 - 課税標準の特例
課税標準の特例に該当する資産を新たに取得した場合は、特例の申告が別途必要です。
 - 特別償却又は圧縮記帳
償却資産の評価においては、認められていません。
 - 税務会計上の償却方法
該当する方を○で囲んでください。
 - 青色申告
該当する方を○で囲んでください。

平成 31 年度
償却資産申告書（償却資産課税台帳）

平成 31 年 XX 月 XX 日
木津川市長 殿

※所有者コード

1 (ふりがな) 住所
〒619-0286
木津川市木津南垣外110-9
(電話 0774-72-0501)

2 (ふりがな) 氏名
きづがわまるまる
木津川〇〇株式会社 代表取締役社長 木津花子
(屋号)

3 個人番号又は法人番号
123456789XXX

4 事業種目
(資本金等の額) 運送業 (5百万円)

5 事業開始年月
平成19年 3月

6 この申告に回答する者の係及び氏名
経理係 木津本明
(電話 0774-72-0501)

7 税理士等の氏名
加茂次郎
(電話 0774-72-1208)

8 短期耐用年数の承認 有・無

9 増加償却の届出 有・無

10 非課税該当資産 有・無

11 課税標準の特例 有・無

12 特別償却又は圧縮記帳 有・無

13 税務会計上の償却方法 定率法 定額法

14 青色申告 有・無

資産の種類	取得価額				償却額				計((イ)-(ロ)+(ハ))			
	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円
1 構築物	5	000	000					0	5	000	000	
2 機械及び装置	1	300	000		1	100	000				600	000
3 船舶			0				0				0	
4 航空機			0				0				0	
5 車両及び運搬具	3	000	000		1	300	000		4	000	000	
6 工具、器具及び備品		80	000			20	000			30	000	
7 合計	9	380	000		2	420	000		4	630	000	

15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地
① 木津南垣外110-9
② 加茂町里南古田156

16 借用資産 (有) 無
貸主の名称等
山城リース株式会社 (0774-86-XXXX)

17 事業所用家屋の所有区分
自己所有 借家

18 備考(添付書類等)
リース物件
コピー機 2台

平成30年中に減少した資産の取得価格の合計額を資産の種類別に記入してください。

平成30年中に取得した資産の取得価格の合計額を資産の種類別に記入してください。

原則、記入は必要ありません。
※電算処理による独自様式で申告書を作成する場合は、評価額等を記入してください。

15. 市(区)町村内における事業所等資産の所在地
木津川市内の事業所等資産の所在地を記入。複数ある場合は、主な所在地の番号を○で囲んでください。

16. 借用資産(有・無)
該当する方を○で囲み、有の場合は貸主の名称および電話番号を記入してください。また、リース物件を備考に記入してください。

17. 事業所用家屋の所有区分
該当する方を○で囲んでください。

18. 備考(添付書類等)
次の事項について記入してください。
・前年中に所有者住所、氏名または名称等に異動があった場合、異動年月日および旧住所、旧氏名等の参考となる事項。
・納税管理人を定めている場合は、その者の住所、氏名。
・借用資産がある場合は、リース物件の名称および数量。
・その他この申告に必要な事項および償却資産の評価について参考となるべき事項。

[(イ) 前年前に取得したもの] - [(ロ) 前年中に減少したもの] + [(ハ) 前年中に取得したもの] によって算出した取得価格を種類別に記入してください。